

じゅらん      なかのひとみ      ゆき  
**株式会社 樹蘭**      **中野一美さん、れい子さん、幸さん**  
福岡県久留米市田主丸

取材日：H29.8.10



樹蘭マルシェにて：中野れい子さん



樹蘭マルシェにて：中野一美さん



樹蘭レストランにて：中野幸さん

フルーツ狩りが盛んな田主丸地区で、地域への集客や経営改善を図る取組みについて、中野一美さんを中心にお話を伺いましたのでご紹介します。

### ◆プロフィール

#### 【就農のきっかけ】

一美さん：結婚を機に、昭和57年就農、平成23年に法人化、同時期に取締役就任。

幸さんの母、主に農産物の生産を担当。

れい子さん：平成22年、一美さんの長男との結婚を機に(株)樹蘭の経理を担当。

幸さん：一美さんの娘。平成19年、カフェの専門学校を卒業後、フルーツパイの店の経営を任される。

現在は、マルシェ、レストランの運営に携わる。

#### 【主な活動歴】

一美さん：福岡県女性農村女性アドバイザー

(平成11年～平成16年)

久留米市食料・農業・農村政策審議会委員  
(平成26年～現在)

#### 【受賞歴】

- ・平成18年度農山漁村女性チャレンジ活動優秀賞
- ・平成25年度久留米市ふるさと農業奨励賞受賞
- ・平成27年度福岡県6次化賞品コンクール特別賞

#### 【その他】

- ・福岡県ふるさと納税の返礼品

### ◆地域の活性化と経営改善の取組み

今年、田主丸地区がぶどうの品種の一つである「巨峰」の栽培を始めてから60周年になります。かつて、田主丸地区の観光農園は80軒くらいありましたが、今では58軒と減少しています。ぶどう狩りは、8月から9月と短期間のため、平成20年に福岡県の女性チャレンジ支援事業を受け、いちご狩りを始めました。いちご狩りは2月から5月中旬までと期間が限られるため、一年を通して集客できるように考えたところ、田主丸に食事や買物をする場所が無いことに気付きました。観光客が滞在時間をのばし、収益に繋げるため、平成14年から行っていた農産物直売所を平成20年に「フルーツパイの店樹蘭」にリニューアルし、平成26年に農産物と加工品の直売所であるマルシェと農園レストランを始めました。フルーツパイの店はJAから融資を受け改装し、マルシェとレストランは国の六次産業化・地産地消法に基づく認定事業計画の認定を受けて建設しました。

また、フルーツのジャムは以前から加工していましたが、国の6次化認定を受けてジャム以外の加工品に取り組んでいます。中でも、「おやさいディップ」は、平成27年度福岡県6次化商品コンクールで特別賞を受賞しました。

## (株)樹蘭について

### ◆集客の工夫について

以前から行っていたフルーツ狩りなどの観光農園では、ハイシーズンとオフシーズンの差が大きく、どうやったら一年を通してお客さんに来てもらえるかが課題でした。5年前から、フルーツ狩り以外に月に1回、イベントを開催しています。最近では、いちごの収穫時期に、いちごの収穫から大福づくり体験、ガーデニングの寄せ植え教室、ぶどうの袋かけ体験にお弁当や温泉利用が付いたイベントなどを行いました。

イベント案内のダイレクトメールを発送するとき、徐々にお客さまが増えてきていることを実感しています。

近々、マルシェの敷地内に手作りパンのお店をオープンしますので、お客さまの反応が楽しみです。

また、韓国から6次加工や農業体験などの視察も定期的に受入れて国際交流を行っており、韓国の農業者に刺激を受けています。



寄せ植え体験イベントの「葉っぱで壁面アート」

### ◆農業経営の成果や苦労について

ジャム・おやさいディップなどの加工品に積極的に取り組んできましたが、原材料である農産物が良くないと、良い加工品はできないので、まずは「1次生産」を大事にしています。

直売所では、自家農園の果物や、近隣の農家さんのお野菜などを販売しています。来客数が少ないときは売行きが悪いこともあったので、一時期は契約農家さんが減りました。今は、他の地域の農家さんに出荷してもらうこともあります。お野菜等の品揃えには、苦労します。



おやさいディップ「巨峰」

### これからの女性農業者へのメッセージ

“何かしたい”と、思うだけではなく、“まず一歩”を踏み出さないと何も始まりません。出来ることを一歩ずつでも進めれば、道が開けます！“何か”を始めるには、家族の協力が必要なので、家族間の共有が大切です。



努力すれば努力した分、お客さまの反応が良いと、やりがいがあります。

### 今後の目標

田主丸ならではの新たな加工品を作って、観光の目玉にしたいです。

生産者や他業種間のネットワークづくりを行い、田主丸にどうやって観光客を呼び込むか、これからの課題です。

じゅらん  
 農業法人名称：株式会社 樹蘭  
 従業員：正社員5名（男性3名、女性2名）  
 パート・アルバイト延べ15名雇用  
 農作物・経営規模：ぶどう：1ha, いちご：13.2a,  
 他 植木、造園事業など  
 経営形態：造園、植木販売、観光農園、  
 ジャム等加工品製造・販売  
 ・農産物直売所「樹蘭マルシェ」  
 ・農園レストラン「フルール」  
 ・フルーツパイの店 樹蘭  
 ホームページ：<http://www.juran-marche.com/>  
 メールアドレス：[info@juran-marche.com](mailto:info@juran-marche.com)  
 電話：(0943) 72-0354（樹蘭マルシェ）  
 補助事業等の活用：  
 福岡県女性チャレンジ支援事業、六次産業化・地産地消費に基づく認定事業計画認定